

会津若松市

男女共同参画に関する町内会の
意識調査

報 告 書

令和4年度
会津若松市

目 次

第1章 調査の概要	1
第2章 回答者の属性	5
第3章 調査結果の概要と分析	11
1. 地域活動への女性の参画について	12
(4) 町内会活動における意思決定の場への女性の参画	12
(4-1) 町内会活動における意思決定の場への女性の参画が必要と思う理由	13
(4-2) 町内会活動における意思決定の場への女性の参画が必要と思わない理由	15
(5) 町内会等の代表に女性が少ない理由	16
(6) 女性役員を増やすための取組	19
(7) 女性役員を増やすために必要な市の取組	22
(8) 地域活動や行事の実施における性別による役割分担の状況	26
(9) 町内会活動で特に女性が活躍している分野、女性の参画を増やすための独自の取組、性別に起因する活動上の困り事	30
(10) 女性役員の登用推進	35
第4章 自由記入	37
資 料 調査票	49

第 1 章 調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査目的

会津若松市では、「すべての人が、性別にかかわらず、一人ひとりがその個性や能力を十分に発揮することができる社会」、「多様な生き方を互いに認め合い、生きがいを持って自分らしく安心して暮らせる社会」の実現を目指し、様々な施策に取り組んでおります。

本調査は、「第5次会津若松市男女共同参画推進プラン」に代わる新たなプラン策定のための基礎資料とするとともに、町内会活動における男女共同参画の状況や意識の把握並びに地域活動における男女共同参画の推進に向けた今後の施策の方向性等の参考とするために実施したものです。

2. 調査設計

- (1) 調査対象：市内の町内会
- (2) 標本数：507町内会
- (3) 調査方法：郵送法（配布・回収とも郵送）による自記式の調査
- (4) 調査時期：令和4年10月11日（火）～11月11日（金）

3. 調査内容

- (1) 地域活動への女性の参画について
- (2) 市に対しての意見・要望

4. 回収結果

- 配布数（A）：507
- 有効回収数（B）：432（男性：375、女性：16、性別無回答：41）
- 有効回収率（B/A）：85.2%

5. 調査項目一覧

分類	問番号	調査項目
属性		回答者の性別と年代
	(1)	町内会名
	(2)	町内会の世帯数
	(3)	役員の数と男女比及び選出方法
1. 地域活動 への女性の参 画について	(4)	町内会活動における意思決定の場への女性の参画
	(4-1)	町内会活動における意思決定の場への女性の参画が必要と 思う理由
	(4-2)	町内会活動における意思決定の場への女性の参画が必要と 思わない理由
	(5)	町内会等の代表に女性が少ない理由
	(6)	女性役員を増やすための取組
	(7)	女性役員を増やすために必要な市の取組
	(8)	地域活動や行事の実施における性別による役割分担の状況
	(9)	町内会活動で特に女性が活躍している分野、女性の参画を増 やすための独自の取組、性別に起因する活動上の困り事
	(10)	女性役員の登用推進
	2. 市に対し ての意見・要 望	

第1章 調査の概要

6. 調査結果の見方

(1) 調査の数値

- ①調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表記しています。
- ②数値は、小数第二位を四捨五入し、小数第一位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合で、選択肢の数値（％）をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがあります。
- ③質問に対する回答の選択肢が複数の場合、回答者数を分母として比率（％）を計算しているため、選択肢の数値（％）を合計すると、100%以上となっています。

(2) 図表の見方

- ①グラフや表の中で、アンケート調査票の選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合があります。
- ②グラフの中で、回答がなかった場合等にスペースの都合上「0.0」の表記を省略している場合があります。

(3) 自由意見について

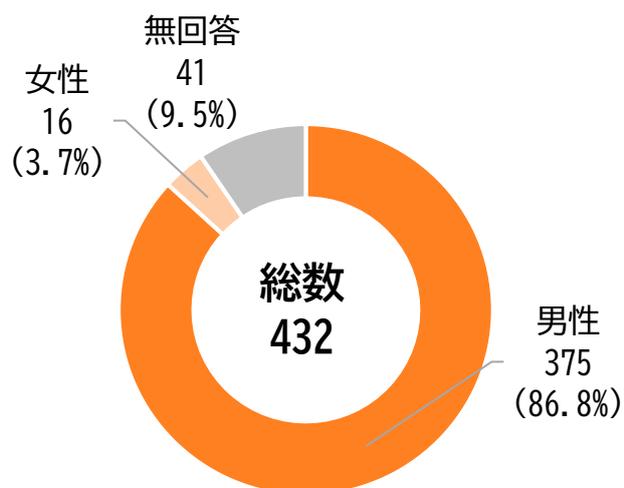
- ①明らかな誤字・脱字等の訂正を除き、原文のまま掲載しています。
- ②個人や町内会名等の特定につながりうる記載については、文言や文章を一部削除しています。

第2章 回答者の属性

第2章 回答者の属性

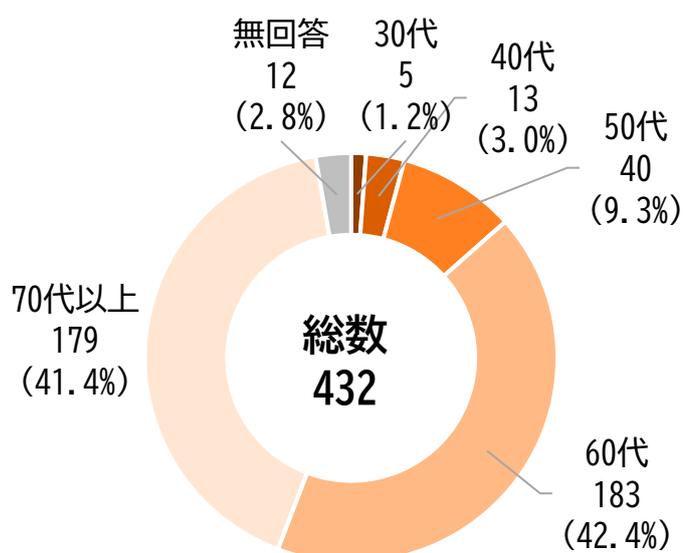
◆性別

項目	回答数	割合
男性	375	86.8%
女性	16	3.7%
無回答	41	9.5%
合計	432	100.0%



◆年代

項目	回答数	割合
20代	0	0.0%
30代	5	1.2%
40代	13	3.0%
50代	40	9.3%
60代	183	42.4%
70代以上	179	41.4%
無回答	12	2.8%
合計	432	100.0%

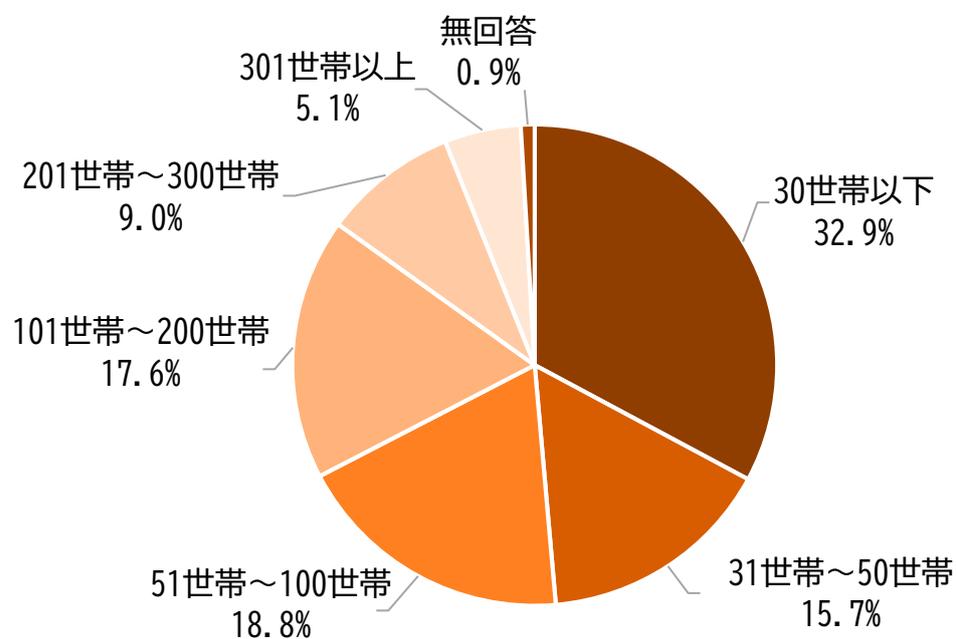


(1) 町内会名をお答えください。

※回答者の特定につながるため、省略いたします。

(2) 貴町内会の世帯数をお答えください。(○は1つだけ)

(n=432)



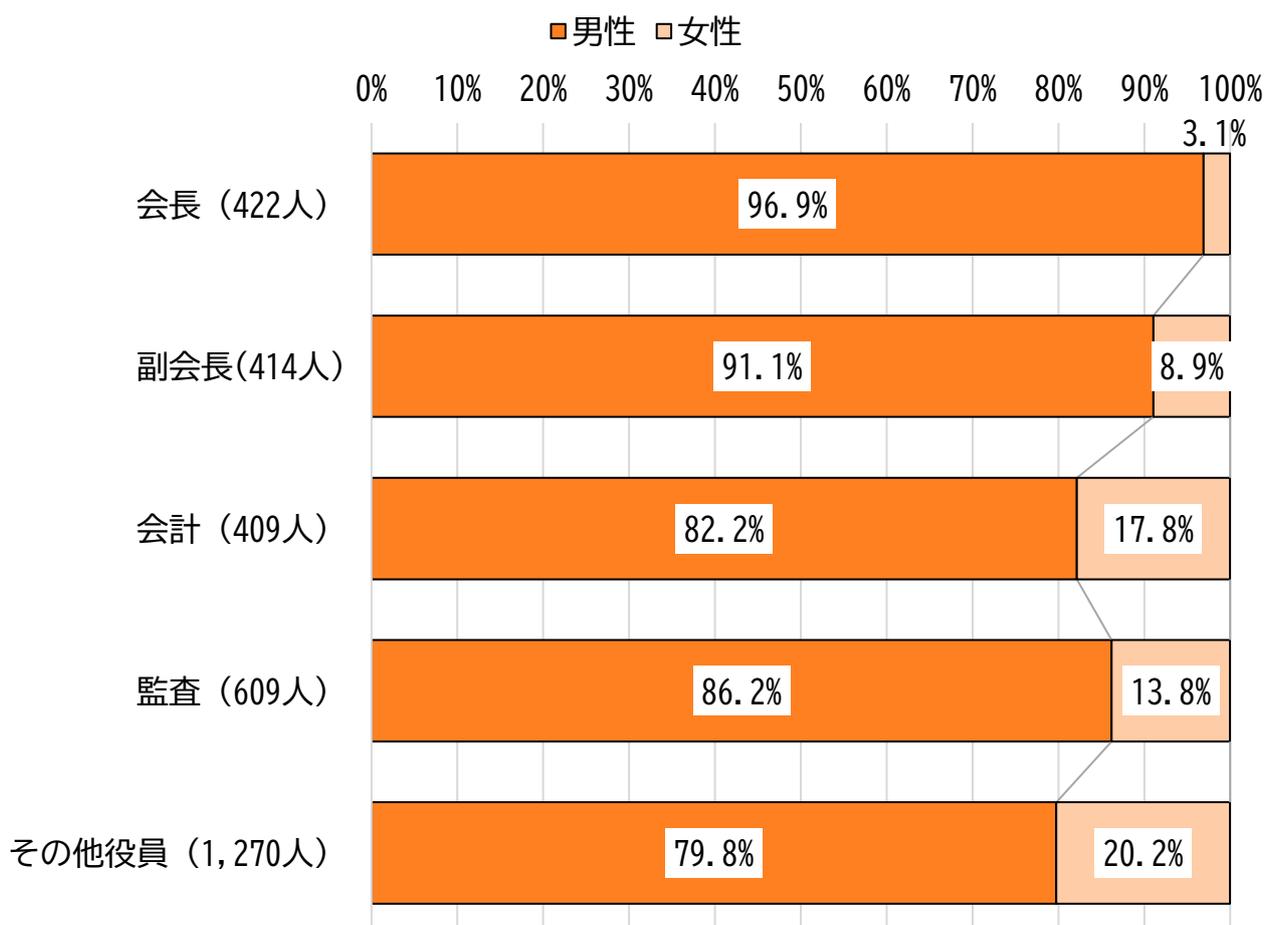
第2章 回答者の属性

(3) 役員に就任されている方の人数（うち女性の人数）と選出方法をお答えください。（○は1つだけ）

※役職名が異なる場合も、同等と思われる役員でお答えください。

【役員の人数・男女比】

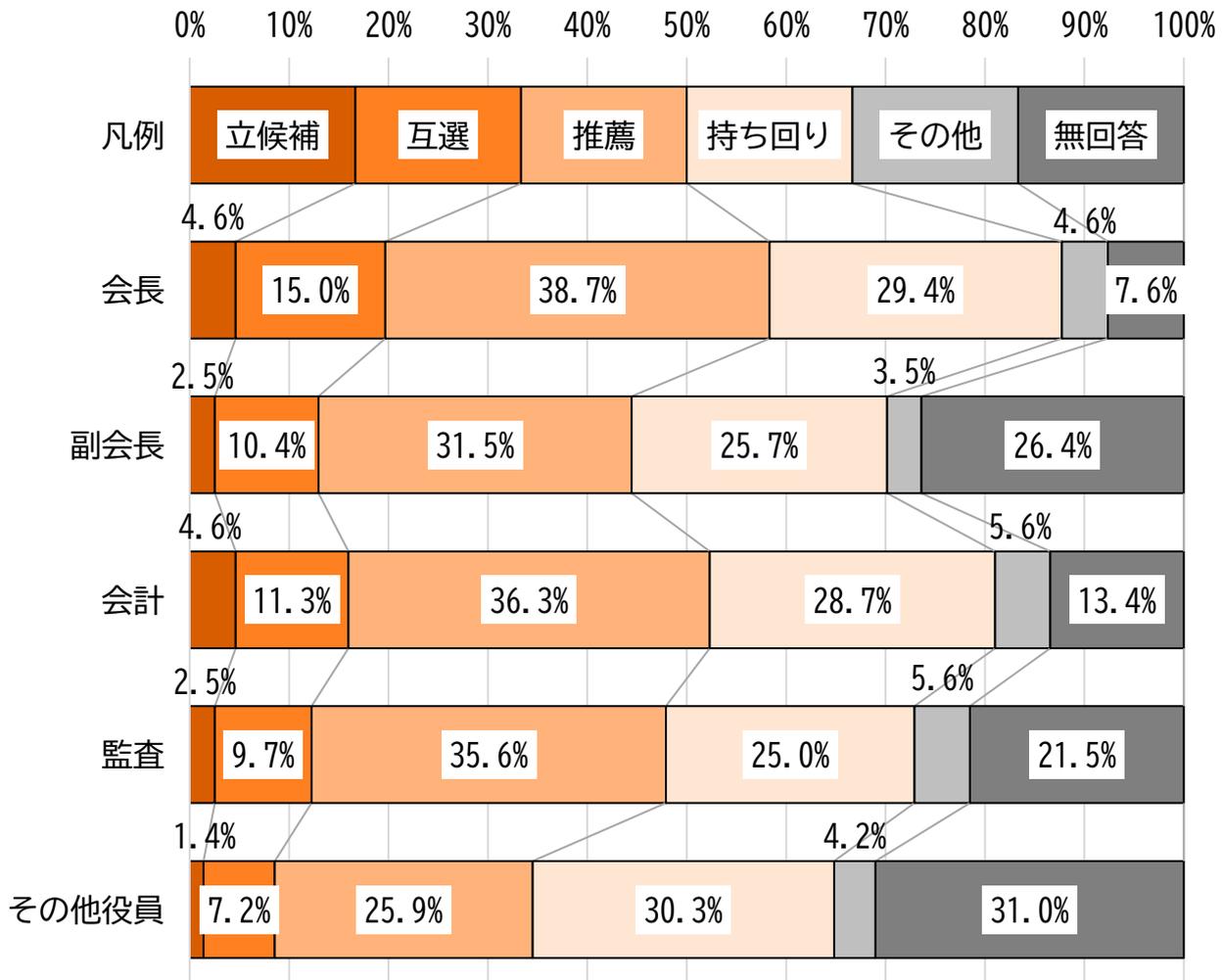
■役員の人数については、いずれの役職においても男性の割合が女性を大幅に上回っています。



【役員を選出方法】

■いずれの役職においても回答割合が多い順に推薦、持ち回り、互選、立候補となっています。（その他及び無回答を除く）

(n=432)



【その他の内容】

- ・指名して願います。 ・適任者なし ・くじ ・年齢順
- ・町内会が面倒くさいのでやりたがらない。

第2章 回答者の属性

第3章 調査結果の概要と分析

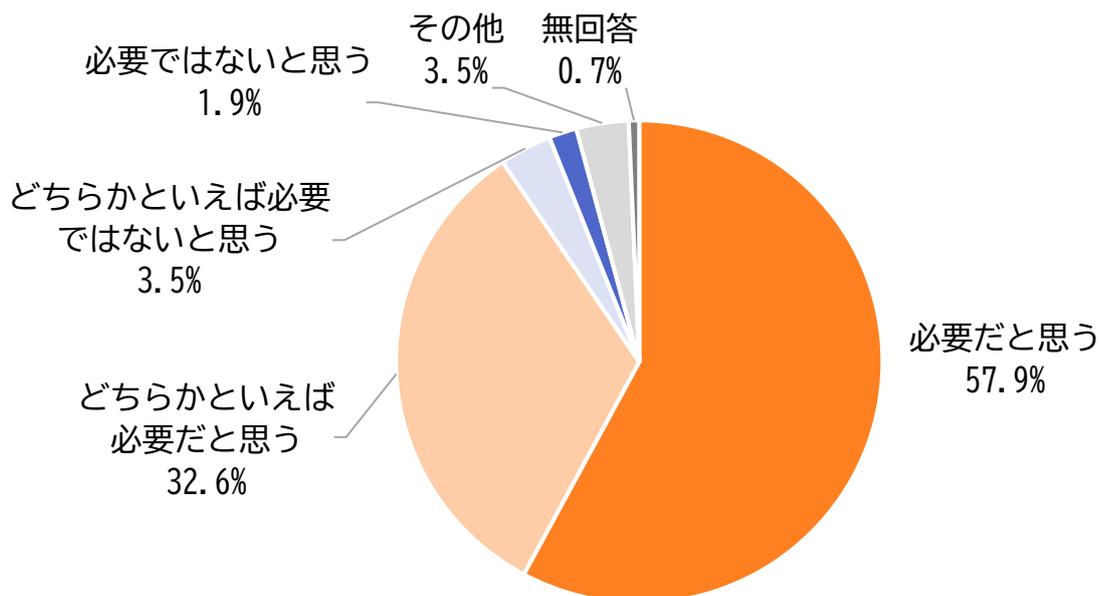
第3章 調査結果の概要と分析

1. 地域活動への女性の参画について

(4) 役員会などの意思決定の場に積極的に女性が参画することについて、どのように考えますか。(○は1つだけ)

■「必要だと思う」または「どちらかといえば必要だと思う」との回答割合が合計で90.5%となっており、意思決定の場への女性の参画を望む声が大多数となっています。

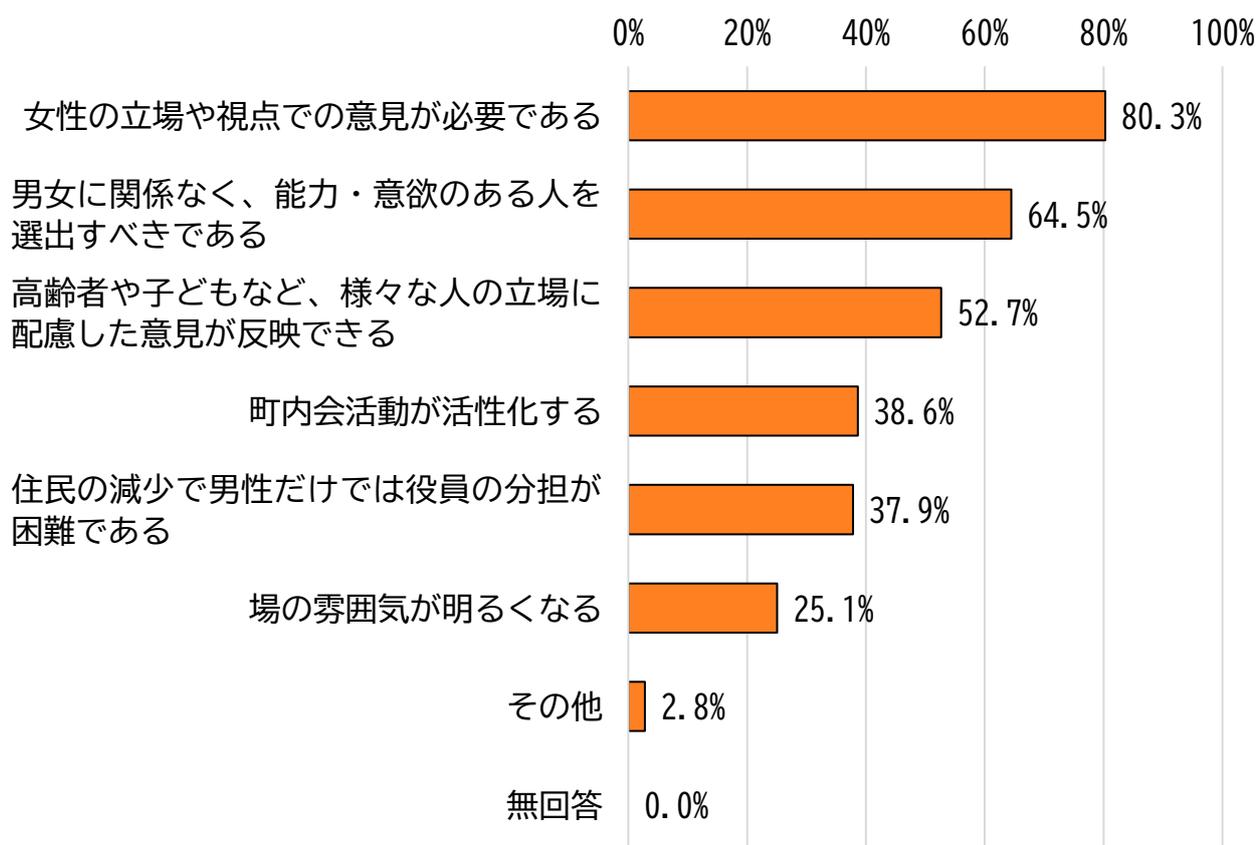
(n=432)



(4-1) 【(4)で「必要だと思う」または「どちらかといえば必要だと思う」を選んだ方】必要と思う理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

■割合が多い順に、「女性の立場や視点での意見が必要である」(80.3%)、「男女に関係なく、能力・意欲のある人を選出すべきである」(64.5%)、「高齢者や子どもなど、様々な人の立場に配慮した意見が反映できる」(52.7%)となっています。

《(4)で「必要だと思う」または「どちらかといえば必要だと思う」を選んだ人：n=391》



【その他の内容】

性別	年代	内容
女性	60代	元気になる。話しやすい場となる。
男性	60代	女性が役員になることによって男性の意識も変化する。
男性	60代	役員会には子供会会長(女性)、老人会会長も出席し、意見を述べている。活動に対して協力を得ている。
男性	60代	もう当たり前だと思います。1～6の選択肢の考え方が古すぎて現代では通用しないです。男だから、女だからなどと考えた事もないです。

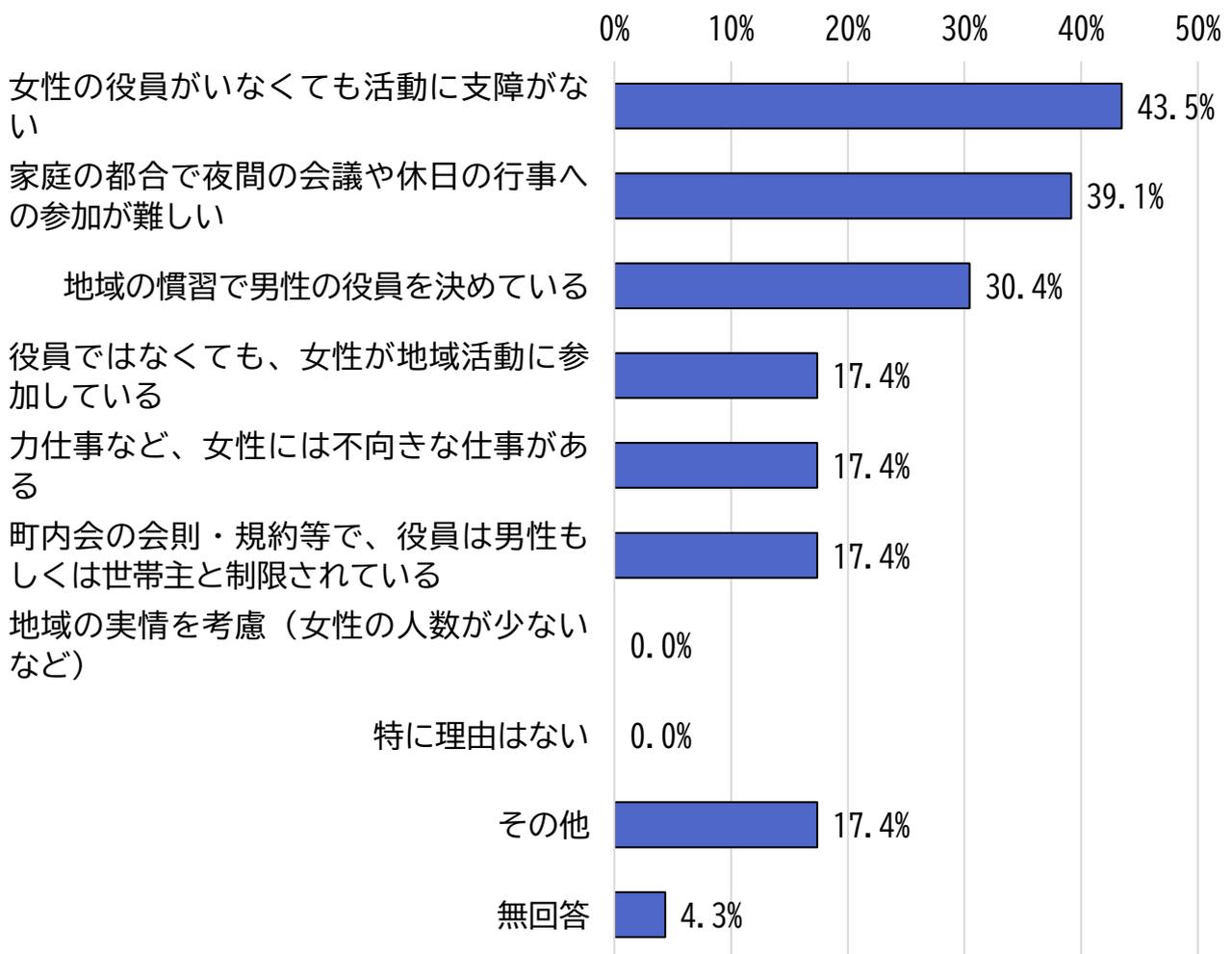
第3章 調査結果の概要と分析

性別	年代	内容
女性	70代以上	当町内会は男子で高齢の人が役員になっていましたが、高齢で一人暮らしが多く、区長になると亡くなるか入院以外交代することが出来ない状況でした。今回も私が会計を6年やっていて区長になりましたが、申し送りもなく資料も全くない状態でやっていますのでとても大変です。若い人で町内活動に興味を示す人がなく、私も高齢で一人（家族なし）の為、老人ホームに入居する予定でいますので、今の内に他の町内の活動を見聞きし、マニュアルを作っています。全く資料がないところから進めている状態です。
男性	70代以上	現在の住民は3名しかいない。16件はテナントである。
男性	70代以上	男性が役員になりたがらない為。
男性	70代以上	高齢者家族では、女性の発言力が高い。
男性	70代以上	女性は誠実で実行力（行動力）がある。
男性	70代以上	男女共同参画の社会である。
無回答	70代以上	当町内は会長、副会長、会計で成立しています。会計は会計のみ。副会長は市政だより配布のみ（各々組み合わせ会長です）。会長は庶務を兼ね回覧の作成、町内工事にて業者との話し合い、その他の受付、町内清掃、見廻り、特に落ち葉清掃を欠かさず行っております。環境美化に力をいれています。

(4-2) 【(4)で「どちらかといえば必要だと思わない」または「必要だと思わない」を選んだ方】必要だとは思わない理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

■割合が多い順に、「女性の役員がいなくても活動に支障がない」(43.5%)、「家庭の都合で夜間の会議や休日の行事への参加が難しい」(39.1%)、地域の慣習で男性の役員を決めている」(30.4%)となっています。

《(4)で「どちらかといえば必要だと思わない」または「必要だと思わない」を選んだ人：n=23》



【その他の内容】

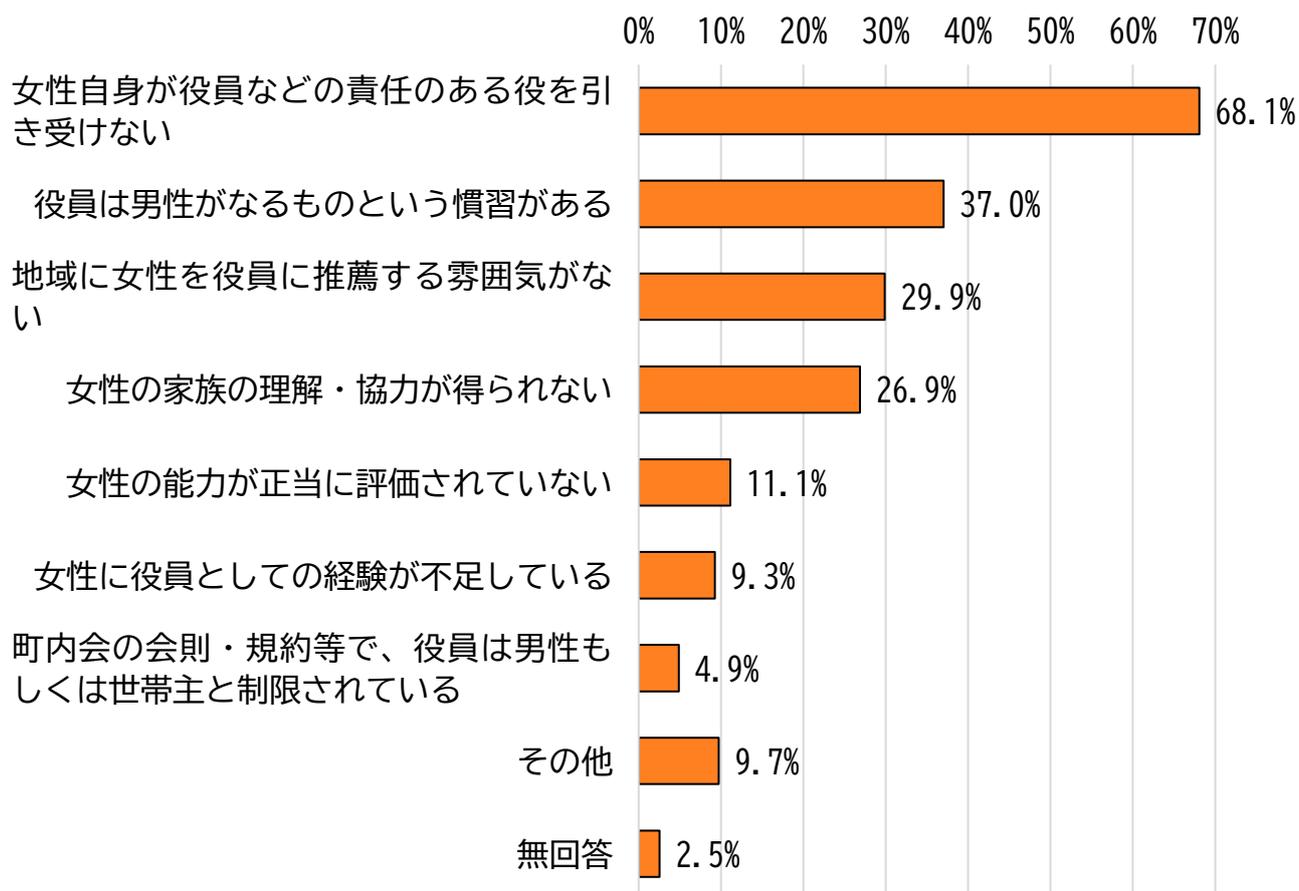
性別	年代	内容
男性	50代	家庭に男性がいない。(女性が1人暮らしである、高齢)
男性	60代	女性の人間関係が問題になる。
無回答	70代以上	性別に限らず有能な人がやればいい。

第3章 調査結果の概要と分析

(5) 会津若松市では、令和3年度の町内会等の代表における女性の割合が3.6%に留まっています。町内会等の代表に女性が少ない理由は何だと思えますか。(〇はあてはまるものすべて)

■回答が多い順に、「女性自身が役員などの責任のある役を引き受けない」(68.1%)、「役員は男性になるものという慣習がある」(37.0%)、地域に女性を役員に推薦する雰囲気がない」(29.9%)となっています。

(n=432)



【その他の内容】

性別	年代	内容
男性	30代	男女問わず、やりたがる人がいない。
男性	30代	代表にあたる家庭の都合ではないでしょうか。
男性	30代	(地域名)では男が行う風習がある。
女性	50代	持ち回りなので、女性でも皆さん、ちゃんとやっている町内なので女性が少ない理由はそんなにないです。
男性	50代	集まりは夕方～夜が多い、つまり夕食の前後であるから参加できるのは必然的に男性が多くなるだけのことで？と思います。
男性	50代	個人の問題だと思う。

第3章 調査結果の概要と分析

性別	年代	内容
男性	50代	私は区長の妻です。名前は主人ですが、実質私が区長の仕事をしています。昨年、区長を決める順番で引き受けなければいけない方が断ってきた。私は副区長をしていたが、次年度区長予定だった方と同じ班だった為に引き受けてもらえないか役員会の中で頼まれ、なんとなく引き受けたが、その中で出た言葉が「女性が区長だなんて…」と言われた。でも別の方は「今はそういう時代ではないですよ」と。古い時代の体質で新しいものを取り入れることができないでいる人がいることにがっかりしました。これでは変革ができない。
男性	60代	逆に3.6%の方が何故引き受けたのか知りたいものです。
男性	60代	仕事の関係が大きいと思われるが、引き受け手がない。
男性	60代	各戸代表で出て来る者が男性である。その各戸代表から選出すると男性が多くなる。女性は単身の者のみ、1人暮らし、多忙により引き受けが難しい。
男性	60代	役員は会員の中から⇒会員は世帯主であるため。
男性	60代	女性の高齢者が多い(80歳~90歳)。女性も65歳位まで仕事をしている方が多い。
男性	60代	町内会は家長が出席するため。
男性	60代	選出の結果、男性が多かった。
男性	60代	暗黙の了解があり、女性が役員として参加するのは跡継又は家長などの事情で役員参加することが大半です。
男性	60代	慣習か暗黙の了解なのか？
男性	60代	町内世帯数が多く、男性だけで運営可能である。お寺、神社、農業組合など兼務する事が多い。
男性	60代	全市、地区内の顔ぶれが、ほとんど男性一色感があり、まだまだ浮いた存在になっている。入りにくい。
男性	60代	組長会議では奥様の出席であるが、役員となると引き受けてもらえない。
男性	60代	年配でPCが出来ない。
無回答	60代	子育て、家事の負担が男性より多いので。
女性	70代以上	持ち回りで決まっている。世帯主になる。
女性	70代以上	高齢者が多く、出来ない。
男性	70代以上	夫の代理として役員になるケースが多い。
男性	70代以上	現在は家の代表による選挙で選んでいるので、家の代表が男性で有る為。
男性	70代以上	代表者以外の役員の繰り上げが慣例になっており、上部の役員に推薦の機会がなかった為。

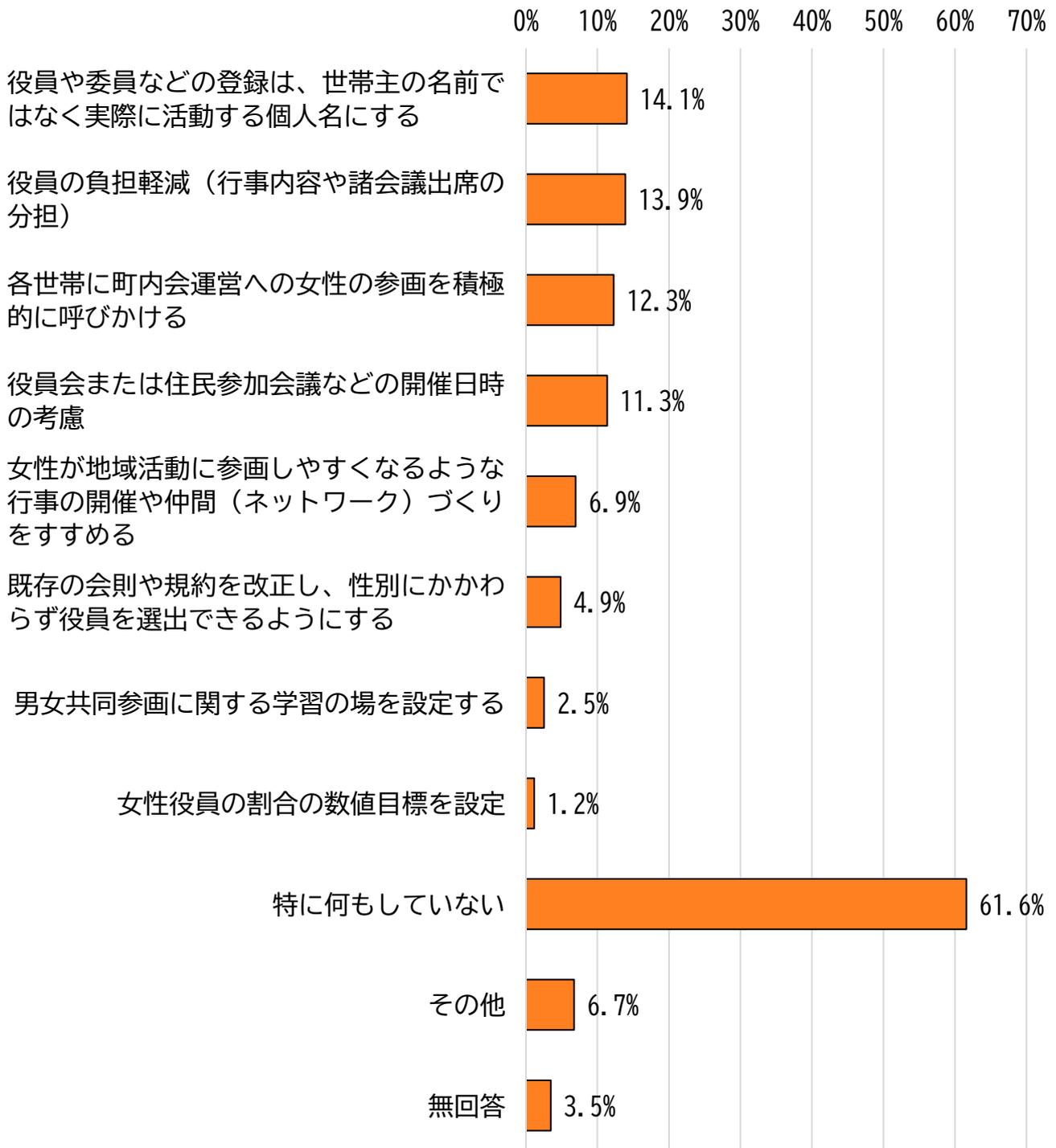
第3章 調査結果の概要と分析

性別	年代	内容
男性	70代以上	班での持ち廻りで女性になる場合がある。
男性	70代以上	特に規約等はないが、組役員は世帯主が主になっている。年によっては女性の場合もある。
男性	70代以上	住民が3名しかいない。
男性	70代以上	男女問わず世帯主が役員になっている。
男性	70代以上	夫婦の場合、どうしても男が役職に就いてしまう。
男性	70代以上	「女性の家族の理解・協力が得られない」に関して、女性は家事に多くの時間を費やす事が多いので、そちらが優先となってしまう傾向。
男性	70代以上	よく分かりませんが、「女性の家族の理解・協力が得られない」、「女性自身が役員などの責任のある役を引き受けない」ではないかと思いますが、想像だけなので「その他」としておきます。
男性	70代以上	女性の高齢化（80代～90代）
男性	70代以上	高齢化により適任者がいない。
男性	70代以上	男性役員で都合が悪い場合、奥様が出席。
男性	70代以上	男女ともに役員になり手がいない。
男性	無回答	役員は世帯主名で受けているが実質活動しているのは女性で表面化しにくい。
無回答	無回答	世帯主でなくとも役員になれることが必要。登録者が世帯主でなくとも良いようにすること。

(6) 貴町内会において、女性役員を増やすために現在取り組んでいることはありますか。(〇はあてはまるものすべて)

■「特に何もしていない」(61.6%)の割合が最も多く、行われている取組は多い順に「役員や委員などの登録は、世帯主の名前ではなく実際に活動する個人名にする」(14.1%)、「役員の負担軽減(行事内容や諸会議出席の分担)」(13.9%)、「各世帯に町内会運営への女性の参画を積極的に呼びかける」(12.3%)となっています。

(n=432)



第3章 調査結果の概要と分析

【その他の内容】

性別	年代	内容
男性	50代	女性どころか、男性もやりたがらない。私に人望がない。
男性	50代	役員、役職名は、男性が引き受けても内実は奥様がサポートするケースは多く見受けられる。
男性	60代	女性役員を増やすという視点がありませんでした。
男性	60代	子ども会の女性会長経験者等に声掛けをしている。
男性	60代	特に性別にこだわっていない。
男性	60代	特に女性が駄目だということはないが、何となく男性が役員になっている。
男性	60代	ほとんど世帯主である。
男性	60代	女性役員増以前に役員の引き受けがない。
男性	60代	当町内会においてこのような運動に取り組んだ事例がなく、協力が得られない。
女性	70代以上	高齢者ばかりで区長になる人がいなかったらどうしたらいいのか？教えて欲しいです。
女性	70代以上	町内会の世帯数が少なく組織の再編が必要。
男性	70代以上	来年度より下部役員を女性可とし、業務をボランティア化と合わせ、手当報酬を高額にする。
男性	70代以上	役員の名前は男性で、活動は女性である。
男性	70代以上	町内会役員は総会において（2年に1回）出席班長（組長）の中から選挙で役員選出者を決めています。区長レベルでは女性も多く出席されますが、いざとなると引き受けてくれませんでした。
男性	70代以上	当町内会は男女の区別はない。
男性	70代以上	町内会ハンドブックを作成することにより仕事の透明化とマニュアル化し、誰もが役員を出来るようにした。
男性	70代以上	役員になると人足等地区の行事で力仕事があり、女性に向いてない場合が多い。
男性	70代以上	総会の議長はローテーションによる班長が担当しているが、男女関係なくお願いしている。
男性	70代以上	町内活動マニュアルのオープン化。
男性	70代以上	7世帯しかないので、やる気のある人が男女に関わらずやってもらう雰囲気。
男性	70代以上	希望者が無く、推薦しても辞退してしまう。
男性	70代以上	当町内も高齢化により、特に男性が少なく、活動に男女などと言っていない。
男性	70代以上	何も出来ません。

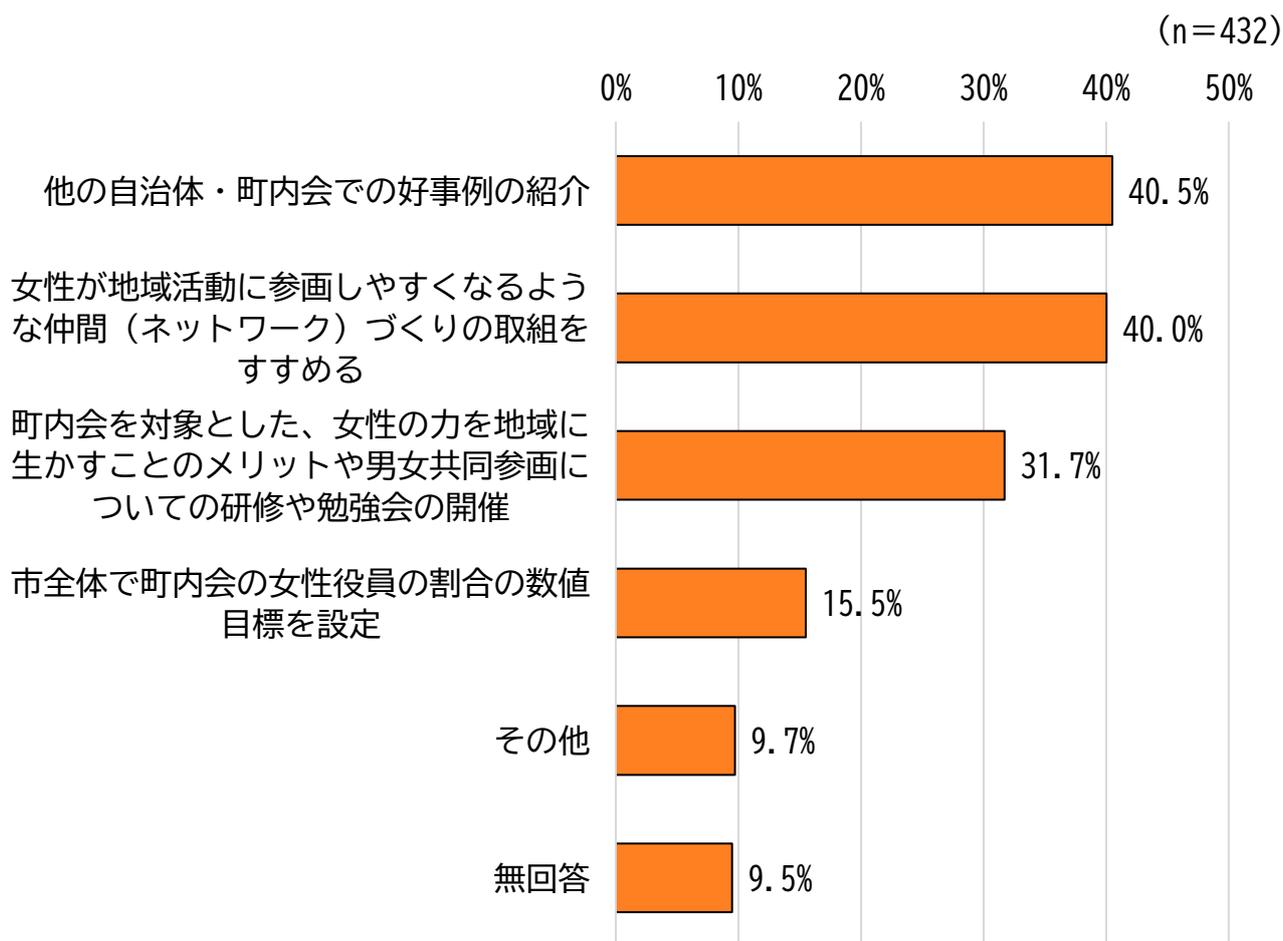
第3章 調査結果の概要と分析

性別	年代	内容
男性	70代以上	町内会組織内に女性の方が少しずつ役員に入っている。
男性	70代以上	主旨とは違いますが、会合時、各組の意見は女性が主です。今後も女性役員というより、活動しやすい様、話を聞けば会は良くなります。
男性	70代以上	男女にこだわらない。その時の課題解決で取り組むこととしている。
無回答	無回答	男も女も町内会長なんてだれもやりたがらない。
無回答	無回答	「既存の会則や規約を改正し、性別にかかわらず役員を選出できるようにする」を今後進めたい。

第3章 調査結果の概要と分析

(7) 今後、女性役員を増やすためには、市でどのような取組が必要だと思いますか。
(○はあてはまるものすべて)

■回答割合の多い順に、「他の自治体・町内会での好事例の紹介」(40.5%)、「女性が地域活動に参加しやすくなるような仲間(ネットワーク)づくりの取組をすすめる」(40.0%)、「町内会を対象とした、女性の力を地域に生かすことのメリットや男女共同参画についての研修や勉強会の開催」(31.7%)となっています。



【その他の内容】

性別	年代	内容
男性	30代	取り組み等を設ける必要性は感じません。規約等で、女性が役員を引き受けられないなどの規約があるならば、その規約はなくすべきですが、そういった制限がなければ男性、女性どちらが役員をやっても、その割合は問題ではないと思う。実際に、代表者の名前や役員会出席等、表には男性が出ていても書類の作成や管理は女性（奥様）がやられている家庭もあるのでは？このようなアンケートこそ、女性差別というか…制限がないのであれば、どちらが役員をやっても自由だと思います。
男性	40代	実績作り。
男性	40代	会津若松市が率先し、重要ポストに女性を起用し、アピールをすべき。
男性	40代	「必要性」がないのでいずれも不要。強いて言うなら、特に若手が自治体活動を出来る程度に余暇が取れるような給与と、休暇が取れるよう、雇用の方もしっかり対策してもらいたい。
男性	40代	高齢化、少子化が進んでいる。そもそもこのような活動を縮小化するべきでは？ボランティア活動に興味がある人は、ほんの一部。ほとんどの方が仕方なくやっている。仕事をしている人にとっては、負担がありすぎる。女性をどうこうの前に現実を見てほしいですね!!
男性	50代	女性の参画よりも町内会の存続さえも危ない。
男性	50代	戸数が少ない為、世帯主（男性）の役割となっている。
男性	50代	必要性が感じられない。
男性	50代	市独自に出産手当金に加額し、代わりに町内会に参画できるプログラムに期限つきで参加してもらおう。
男性	50代	性別の問題ではなく、役員になる事を嫌がらない事。
男性	50代	市から町内会変革の呼びかけ。
男性	60代	何もしないのが1番よいです。社会全体が徐々にそういう雰囲気にはなってきていると思うので時間はかかるでしょうが、女性の社会進出は必然です。下手に動くとも例えば数値目標の設定などは逆に批判をあびることもあり、地域に負担をかけることになってしまいます。
男性	60代	仕事を持っている女性が参加しやすい様、土日の活用と区長会等の行事の集約による回数減。

第3章 調査結果の概要と分析

性別	年代	内容
男性	60代	学校教育から女性の参画を積極的に進める。社会では女性がパート等の仕事につく傾向があり、社会自体を考える必要がある。自治会はあくまで社会の一部であり、自治会について女性参画を求めても不十分である。
男性	60代	わかりません。
男性	60代	各町内会にはそれぞれの事情があるので一概には決められない。
男性	60代	わからない
男性	60代	特に何もありません。
男性	60代	少数世帯の町内会は高齢化率が進んでおり、役員を引き受ける人が少ない等の問題が有る。近隣の町内会との統合など改編が必要と考える。
男性	60代	質問以前に役員のなり手がいない。
男性	60代	女性のみで自治活動を行い、成果を公表する。
無回答	60代	行政の役員に女性を表面に出して、活動しやすいように位置を置く。(地域名)の区長会でも、男性で女性のポジションが無い為に不在となるものと思います。例：女性部会としての位置を置く等
無回答	60代	難題だと思います。男女問わずに高齢化で人材がいない。
女性	70代以上	町内会の再編が必要。
男性	70代以上	第一に女性に対しての意識調査をやることだな！
男性	70代以上	大部分の家事が女性の負担となっている家では参画しにくいと思う。男性が当たり前に家事が出来るようになるよう男性教育が必要だと思う。
男性	70代以上	町内の女性世帯家族も多くなり、男女にこだわらず1人目の女性が入れば女性の数も増加していく方向になる気がします。
男性	70代以上	地域の事情で必要かどうか？
男性	70代以上	理想と現実の厳しさですが、ゆとりのある方が少ないと思う。
男性	70代以上	(5)の設問への回答に同じ
男性	70代以上	女性参画はもとより、高齢化により町内会の運営が不可能になりつつある。この問題で困っている町内会が数多くあると思われます。このままでは我が町内会の運営ができません。市に相談したところ「市は町内会に対して口出し出来ません」との回答。町内会を根本的に考え直し、新しい仕組みを考えたらどうでしょうか？(1)町内会ではない組織づくり(2)町内会の再編成(3)市の各所に拠点作りなど
男性	70代以上	7世帯しかないので特に考えていない。
男性	70代以上	特にはない。

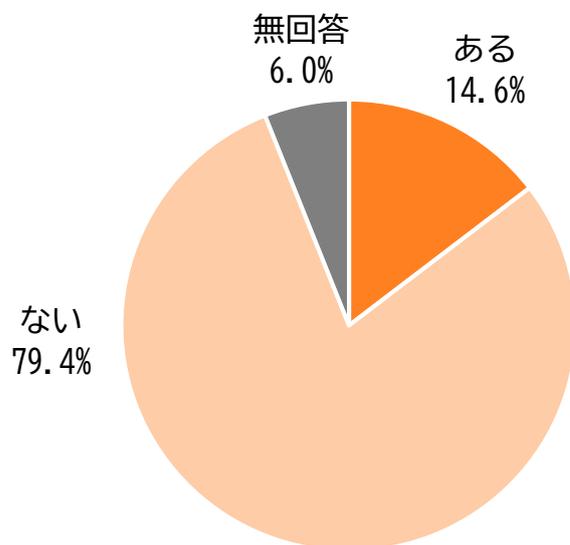
第3章 調査結果の概要と分析

性別	年代	内容
男性	70代以上	特に市が取り組むというより、女性から身近な意見を取り入れ、実行する事で、参加意識を高める事が最も大切と考える。
男性	70代以上	性別でなく、経験や能力、意欲による。
男性	70代以上	町内会、婦人会、子供育成会がそれぞれ月1回程、町内会として（代表者参加）全員で話し合っている。
無回答	70代以上	世帯数が多い町内会があり、各々役員がある。最初から区長職ではなく、庶務とか他の係、担当があると思うので、その担当から女性の役員を選出されたらどうかと思います。必ず雰囲気を作ること、慣れること。
無回答	70代以上	特別必要ない。
無回答	無回答	もっと報酬を上げるべきです。しかし小さい町内会は余裕なし。
無回答	無回答	役員登録は世帯主でなくてもよいことを周知徹底させる。

第3章 調査結果の概要と分析

(8) 地域活動や行事の実施において、性別で役割を分けていることはありますか。
例) 防犯パトロールは男性が担当している、芋煮会は女性が担当している など

(n=432)



【「ある」と答えた方の具体的な内容】

- 主な担い手が女性であるとの回答が多かった活動分野には、懇親会等における調理係や、民生委員等の保健・福祉関係の活動が挙げられています。
- 主な担い手が男性であるとの回答が多かった活動分野には、力仕事や、防犯・消防関係の活動が挙げられています。

※ 以下、回答を項目ごとに分類して記載しています。

◎環境美化（清掃など）

主な担い手	内容
女性	「緑の女子会」（公民館周辺の美化作業）※男性も参加可としている
女性	婦人会に公会堂とゴミステーションの掃除をしてもらっている。
女性	祭礼の際、お宮掃除は女性、婦人会活動
女性	集会所の毎月の掃除や祭りなどの出席による下ごしらえや調理など。
女性	年末の集会所清掃
女性	年2回の清掃活動で女性については集会所内の神社、寺の中の掃除等を担当して割り当てている。
男性	アメシロ消毒は男性が担当している。
両方	草刈り、水路の土砂上げ（人足）⇒男性。地区内ゴミ拾い⇒女性

第3章 調査結果の概要と分析

主な担い手	内容
両方	青年会（性別は関係ないが現在まで男性のみ）、毎月の廃品回収、年2回のアメシロ防除、花壇の除草、婦人会、バザー会館清掃
両方	草むしりは男性で女性は空き缶拾い及び集落センターの草むしり。
両方	機械を使う除草作業は男性が担当し、ゴミ拾い等は女性が担当していることが多い。
両方	防犯パトロールは男性のみにしている。会議前の集会所清掃は女性役員の指示の元、男性役員も一緒に清掃している。（女性役員が指示役）
その他	環境美化、ゴミ・資源物等の整理等々
その他	公民館の清掃
その他	ゴミ分別の確認は役員が行っている。
その他	アメシロ駆除薬散布などのボランティアへの誘いを除いている。

◎調理（芋煮会、懇親会など）

主な担い手	内容
女性	当地区では町内運動会や駅伝大会の慰労会は育成会（父母会）の女性中心に芋煮会等を行ってもらっていた。現在はコロナにより一切の慰労会、懇親会は行われていない。また防犯組織（防犯協会）では男性のみで組織されている。夜のパトロールに女性は参加させないため等。
女性	芋煮会は婦人会の協力を得ている。
女性	男女別とは考えていないが、自然と芋煮会などでは女性が担当になってしまう。
女性	女性は日赤での文化祭で芋煮など担当しています。
女性	花見会、芋煮会など飲食を伴う行事は会員の奥様たちの協力をもらいながら実施している。コロナのため3年未実施中。
女性	新年会、芋煮は女性が担当しています。
女性	集会所の毎月の掃除や祭りなどの出席による下ごしらえや調理など。
女性	芋煮会は女性10名位で行っている。（令和2・3・4はコロナで中止）
女性	アメシロ消毒、お祭準備等は男性、芋煮会の調理は女性
女性	芋煮会は女性が担当（男性役員の奥さん）
女性	懇親会、芋煮会では女性が担当する。
女性	芋煮会は性別の区別はしていないが、調理部内は女性、会場の準備などは男性の担当となっている。
両方	芋煮会での火起こしは男性、料理は女性、児童会館大掃除時は、外部は男性、内部は女性と自然に分担されている事はあります。
両方	芋煮会（200名分）とかは男女で、町内清掃等も。
その他	夏祭り、芋煮会、その他すべて男性。

第3章 調査結果の概要と分析

主な担い手	内容
その他	地区内祭礼、芋煮会。
その他	集穫感謝祭の時の調理
その他	芋煮会、観音講

◎保健・福祉（赤十字活動、民生委員など）

主な担い手	内容
女性	消防団は男性（以前女性消防団が別に存在していた）、日赤奉仕団は区長及び副区長の妻がその任にあたる。
女性	保健協力員
女性	性別で分けている役割は特にありませんが、民生委員の選出は女性から特に出しております。
女性	保健員が女性です。
女性	保健衛生委員は女性の担当にしている。
女性	保健委員は女性が行っている。
女性	消防団は男子、日本赤十字社（日赤）は女子
女性	赤十字奉仕団、女性が主に担当

◎防犯（パトロールなど）

主な担い手	内容
男性	2011年の秋から朝通学時の登校指導（交通指導）、夜間パトロール（週2回）は隊員（町内会役員）の高齢化に伴い2022年に終了した（女性の参加は難しい）
男性	防犯パトロールは男性のみにしている。会議前の集会所清掃は女性役員の指示の元、男性役員も一緒に清掃している。（女性役員が指示役）【再掲】
男性	防犯パトロール（特に子供たちの通学など）は男性が行っている。
男性	防犯パトロール、除雪は男性が担当している。
男性	当地区では町内運動会や駅伝大会の慰労会は育成会（父母会）の女性中心に芋煮会等を行ってもらっていた。現在はコロナにより一切の慰労会、懇親会は行われていない。また防犯組織（防犯協会）では男性のみで組織されている。夜のパトロールに女性は参加させないため等。【再掲】

◎消防

主な担い手	内容
男性	消防団は男性（以前女性消防団が別に存在していた）、日赤奉仕団は区長及び副区長の妻がその任にあたる。【再掲】
男性	消防団は男子、日本赤十字社（日赤）は女子
両方	集落の消防活動において、婦人消防も活動している。

◎力仕事

主な担い手	内容
男性	体力的な仕事、例えばアメシロ防除や草刈りなどは、役割を男性主体と考えている（女性の参加を断っているわけではない）
男性	農道整備、用水路草刈り等の作業の際に女性参加者の負担を減らすように予め危険の少ない仕事を振り分けている。
男性	アメシロ消毒、お祭準備等は男性、芋煮会の調理は女性【再掲】
男性	芋煮会は性別の区別はしていないが、調理部内は女性、会場の準備などは男性の担当となっている。【再掲】

◎その他

主な担い手	内容
女性	会計を女性にお願いしている。
男性	全て男性。
男性	神社関係は二次会も多く女性には不向き。
両方	草刈りは男性、女性消防、保健委員は女性等、草むしり、缶拾いは女性
その他	男女平等
その他	男女問わず皆さんの意見を出来るだけ多く聞いて選択をするように進めている。
その他	特に役割を分けている訳ではないが、妻に100歳体操や高齢者等の福祉に関する事を依頼している。又、子供会は女性に依頼している。
その他	意識的に分けてはいないが、自然とそうになっている。それはやむ無しと考える。（強制している訳ではなく、自然体だから）
その他	女性の役を女性が引き継ぐ。

第3章 調査結果の概要と分析

- (9) 貴町内会活動で特に女性が活躍している分野や、女性の参画を増やすための独自の取組、また、性別に起因する活動上の困り事などがあればお書きください。
(その他のご意見でも結構です。)

※以下、回答内容を項目ごとに分類して記載しています。

◎女性が特に活躍している分野

■女性が特に活躍している分野については、清掃等の環境美化活動、保健・福祉分野の活動、高齢者サロンや子ども会等の企画・運営活動等が多く挙げられています。

項目	内容
環境美化	女性メンバーが主に花壇の管理や植え付けなど楽しみながら取り組んでおり、環境美化にも寄与している。
環境美化	集落の花壇に花の苗を移植すること。
環境美化	緑化美化
環境美化	集会所まわりの除草は女性が活躍している。大排水に堀払い作業は女性には負担が大きいので参加しにくい。
環境美化	一斉清掃などは、男性、女性、両方
環境美化	駅の花植えなどは女性に参加者の割合が多い。花植えは女性と決めているわけではないが、自然と多くなる傾向がある。
保健・福祉	健康サロン、百歳体操などの民生委員との協力の（地域名）での集まり。
保健・福祉	保健委員は女性の代表にしている。
保健・福祉	地区赤十字、民主委員、花壇の苗の手配などで女性が活躍しています。
保健・福祉	女性が担当している役割がある。（日赤の地区役員、婦人会役員、保健委員会、地区役員等）
保健・福祉	（町内会名）では日赤の活動を2名体制で2年間実施しています。
保健・福祉	保健委員や民生委員、民生児童委員等
保健・福祉	日赤で10名位の女性が活動しています。町の行事、（施設名）等の作業手伝いをしています。
保健・福祉	当町内では「見守り隊」に女性5名が加入している。
サロン活動等	婦人会やサロン等で女性の参画を募っている。老人会でのグランドゴルフでも女性の参加は多くなっている。
サロン活動等	女性の活動、いきいきサロン、集会（月1くらい）
サロン活動等	サークル活動のリーダーはほとんど女性が担っている。
サロン活動等	関連関係の老人会や育成会などは女性の割合が非常に高いです。一方、防犯協会は女性ゼロです
サロン活動等	ふれあい会を女性主体で進めている。同様に毎週100歳体操を運営している。

第3章 調査結果の概要と分析

項目	内容
サロン活動等	サロン活動で代表者として活躍した。しかし現在はコロナ下でサロン活動は中止。
子ども会	子供会会長は女性に固定し、御主人と共同で活動してもらっています。
子ども会	子供会、赤十字の会費の集金
子ども会	子供育成会や長寿会をお願いしている。
子ども会	子供育成会活動～廃品回収、ラジオ体操、レクレーション会等
庶務	会計業務のデジタル化に伴い、女性の方に有能者が多く、会計担当者は女性との流れが出来ている。
庶務	町内会の庶務をやっていますが、細かい気配りで大変助かっています。毎年役員（組長）が変わりますが女性も一定数参加されていますので、現在特に女性参画を増やす取り組みは行っておりません。
庶務	特になし。強いて言えば集金や書類作成。
庶務	当町内会は以前より女性の会計です。
庶務	広報が女性になることが多いし、その傾向にある。
調理	この2～3年については、コロナ感染防止から当町内祭礼については中止しているが、以来は祭礼時の土産（焼きそば、おにぎり他）は女性が中心となって行っている。
調理	夏祭り、芋煮会は女性の協力をお願いしている。老人会活動の参加者は、7割位は女性である。
調理	地区内祭礼、芋煮会
ごみ収集	分別回収の際の準備と片付けは女性が中心になって行っています。
ごみ収集	ごみ当番で大活躍
消防	婦人消防
複数	学校関係のボランティア事業や花壇整備などの軽作業等は女性が活躍している。
複数	子供会育成会、環境美化運動、公園の除草等の作業、民生委員
複数	子供育成会、保健委員、体育委員は女性が多い。婦人消防団や日赤は女性のみで行っている。
複数	民生・共生福祉・日赤等、福祉活動に活躍しています。
複数	当町内で女性が参画している各種委員会は下記の通り。外部関係…1. 民生・児童委員、2. 保健協力委員、町内会…1. 育成会。今後、町内会の活動に参画して欲しいが、なかなか引き受けしてもらえない。（理由としては、先輩方よりも先には引き受けたくない。年齢順にして欲しいとか。）
その他	総会后、年2回程度役員、組長会議を開き、町内会事業の説明と実施案を決めているが、組長の大半は女性である。

第3章 調査結果の概要と分析

◎女性の参画を増やすための独自の取組等

内容
婦人会、子供教育会（町内）等任意団体との交流と役員会への参加を進めている。交流の内容としては、町内会事業の一部依頼や共同作業等が主。
町内会での行事がある時は声をかけるが、高齢の為なかなか難しい。
すぐれた事例の紹介による認識改革。
子供会、長寿会等、活動している組織の代表を入れた拡大役員会のような会議を開き、意見を募ることも必要か。
女性（役員）が仲間や知人の女性を紹介したり、誘ったりしてくれると女性は増えていく。
女性の登用には複数基本に考えている。
活動内容が女性に向いている事が少ない為、女性でないと活動が向上していく為の役員又は活動を増やすようにする。
町内会役員では無いが、町内会に参画する女性が少ないこともあり、町内会役員の経験がある女性に「町内会サポーター」として委託し、町内会活動の実行委員として協力いただいている。一般的に女性は引っ込み思案の方が多いが、一度役員を経験すると役員引退後協力してくれる女性が多く、安心して担当任務をまかせることが多い。現役時より、積極的に協力してくれています。

◎性別に起因する活動上の困り事、その他のご意見

- 家庭生活の負担や地域の慣習等が理由で役員を引き受ける女性が見つかりにくいことや、男女問わず高齢化による町内会活動の担い手不足等の課題が多く挙げられています。

内容
民生児童員に推薦をしようとしても積極的に受けてくれない。役職等進んで受けようとしにくい地域である。
役を受けるのも、町内会の人口が47名、内70歳以上の方が20名もいるので、難しい所があります。
町内会の役員に女性がいないので、今後の課題にしたい。
地区内も高齢化進み中間層（40～50代）が少ない。
女性は家庭内での仕事で余裕がない状態が多く、なかなか町内行事への参加が難しいです。仕方ないことですが…
過疎化で活動そのものが困難である。
そもそも奉仕作業など町内会行事への女性の参加はいままでほぼない為困っている。
町内の女性はほぼ嫁さんで、町内の事は世帯主（男性）が詳しい。女性（嫁さん）が役員になれば苦勞するのが目に見える。
町内会活動については全体的に消極的である。男女関係なく活動に積極的な協力を求めよう、多様なイベント開催を実施。

内容
新しい役員に申し送りがない。(女性の場合)
高齢化
どうしても女性は家庭があると言われ、子供がまだ小さいなどの理由でなかなか町内の役員になってもらえません。
良くも悪くも慣習があり、断ち切る為の行政後押しが必要と思われます。
学校の先生(女子)が定年になったので民生委員になってと言ってもN0である。
働いている女性が殆どで、そうではない女性は高齢者で、活動することは無理がある。
1月3日の祭礼に始まって8月31日までに10回の祭礼が有るため、女性では無理があると思われます。過去に婦人会、観音講が有ったが、高齢でなくなった。
当町内会は世帯数が多く、尚且つ男性が強い世帯が多いイメージです。町内の手に関して、庶務の女性役員に意見する町民が多く(女性だから言いやすい)、悪い意味での言いやすさはなくしていきたいと考えています。
力を必要とする事が多い。草刈り、側溝のゴミ上げ、水詮を開けるなど。
男女とも高齢化が進み、役員になれる人が減少。高齢70歳まで働く方が増加し、協力者がいない。
最近高齢者の一人暮らしの世帯が増えているので、気を付けております。
少子高齢化が進み役員も高齢化し、役員のなり手がいない。
昔ながらの風習行事の活動ばかりで、女性参画を考慮した活動が地区内に無い。
高齢者になっても働く方が多いので、町内会役員のなり手がいない。
女性が区(町内会)に各戸の代表として参加。及び話し合う際に平等に機会を設けても、積極的にやりたくない場合もあり、そんな時に「こちらも補佐補助をするから」と言っても乗り気になってもらえないことは、将来とても困ると思う。
代々役員の持ち回しの習慣もなく数年やっていただいている現状です。会長(区長)以外条件はありませんが、若い世帯の方は日中働いていて、高齢世帯又はひとり暮らしが多くなってきている為、男女関係なく引き継ぎの折には苦勞します。現在女性役員は保健委員と広報委員で、特に広報委員は細かい配慮が必要なので、力になってくれています。
町内会、婦人会など高齢になっていること。
当町内会は、システム上女性役員(区長)はなりにくい。各組から持ち回りで組長選出→世帯主か女性であっても単身の高齢者→その中から区長選出→次回改選時は、半分は女性を出すルールにでもしてみましようか!
事業計画に基づき特に女性といった役割は設けず、実施に心がけている。
(8)の設問への回答に同じ
向き不向きが男性、女性問わずあるので、適材適所で良いのではないのでしょうか。
各組の組長は男女の区別なく選任している。世帯主(男)が仕事で忙しい場合などには女性中心で活動して頂いている。

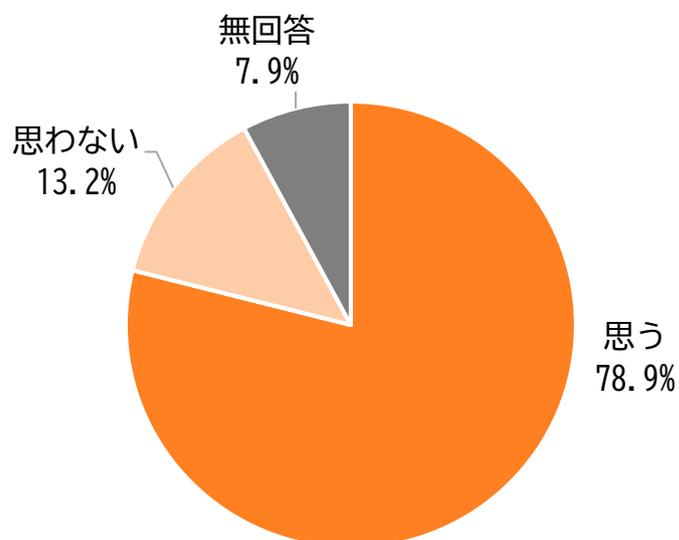
第3章 調査結果の概要と分析

内容
家事、育児、介護等々にどちらかといえば女性が多く携わっており、町内会活動においては男性の方が多いです。
特に意識して女性とか男性とかなく、自然の中でたまたま男性だったり、女性だったりしているので今のままで良いと思う。
男女を意識した町内会活動をした事は一度もない。
広報誌で、町内会活動、予定や活動状況等の報告をしている
居住者（世帯）が少ない為活動も制限される。
会長が女性だと見下したりする方が実際いらっしやいます。弱い者虐めが横行している現状で困っている。
婦人会がある。
町内会の中で女性だけの部分があり、それも高齢化により解散せざるを得ない状態。
特にありません。町内会の役員を担う方であれば、性別は問いません。
コロナで近年中止だが、年に4～5回女性食事会（男性も出席OK）を開催していた。
活動が出来る状況でない。
女性、男性にかかわらず役員のなり手がいないのが現状です。自分の意見を通し、正当化させようとする会員がいるため、トラブルを起こしたくないと考えている様に思われます。
女性（奥さん）は長年男性（主人）がやるものと思っている。しかし、班長は女性がやっている。回覧、町内会費の徴収等
当町内会において女性の割合が多いので、自然と女性が参加しないわけにはいかない。
町内行事は男女関係なし協力をしていただいている。又、男女関係なく声掛けはしているが、家庭があるのでOKは難しい。
女性の参画が増えれば、女性で高齢者の一人暮らしの方々からや、その逆で、そのような方へも声掛けしやすい。（相談事なども）
男性、女性にかかわらず、（町内会名）は活躍していると思います。
私たちが役員の2年間は殆どの活動がありませんでした。
男性と女性では性格や能力がお互い特徴があり、無理に依頼するのではなく、自然の流れを重視しています。必ずしも良いとは言えないかもしれませんが、無理はしないで行こうと思います。活躍する人は活躍しますから…。
私たちの町内会は少数世帯なので、男女関係なしで活動している。
神社氏子は会長にとって必須だが、うす暗い神社内での活動、飲み会には不向き。
町内の役員に女性の方は居なかったなので、今後検討したい。

(10) 今後、女性役員の登用を推進したいと思いますか。

■「思う」との回答が約8割を占めており、女性役員の登用を進めたいと考えている町内会が多いことが分かります。

(n=432)



第3章 調査結果の概要と分析

第4章 自由記入

第4章 自由記入

◆自由記入

性別	年代	内容
女性	40代	隣の町内会の話では、旧村の老人が役職を独占し、規約を勝手に変えて補助金や会費の役員手当等、自分達で使っている。決算も見せない、意見も聞かない、新しい人たちで独立すると言っても話を聞かないと困っているようです。
男性	40代	この活動は、全てボランティア。もっと活動や内容を縮小すべきだ。役員手当も少なすぎる。仕事をしている人にとって、この活動は負担が多い。ストレスです。ボランティア。善意でやっているのに何か言う人間もいる。高齢化、少子化で縮小すべきだ。独身、仕事もあるのに無理やり区長、組長、会計の3つ掛け持ちでやっている。ストレスです。病気になったら自治体はどう責任を取る？長時間労働ではないのでしょうか。国も法令等を定めているはずだ。何故休みの日も仕事前もこのボランティアをやらなければならない？
男性	50代	若者が参画できる魅力ある町内会とは、どうあるべきか？同時に高齢者にとっても魅力あるためにはどのような活動があるのか？情報を収集したいと考えています。
男性	50代	区長をやりたくってやっている訳ではないので、やりたい人がいれば男女関係なくやってもらいたい。
男性	50代	男女共同参画に関する研修会などよりも、各地域の中に入り、どのような理由なのか細かく調査することが必要であり、今回のアンケートは良いと思う。研修会を企画して参加者を増やす努力よりも、地域をより知ることが大切であると思う。
男性	50代	正直いって町内会活動に積極的に取り組みたい市民は少数派である。(面倒であることを義務として参画している) その面倒なことを家庭のことより優先して参画させることは逆に良くないと思う。
男性	50代	町内会活動は男女共同参画と関係がないと思う。
男性	50代	特に男女で分けていることは無いので、現在のところ問題なし。
男性	50代	男女平等、男女共同参画に関して、相互の負担軽減と意欲の満足は、男女両方の努力や意識の向上が前提であり、上、つまり自治体からの働きかけのみでは成立しません。同じ女性の中で本当に意欲と能力のある人材をピックアップして登用・採用していく事を、女性全体の底上げより優先して行った方が、男尊女卑の強い会津の活性化に資すると思います。

性別	年代	内容
男性	60代	PTA や子供会は女性（母親）が多い→父親は少ない。現役子育て世代の特徴：父親は仕事の風潮、地域は男性が多い→女性が少ない。地域役員はリタイア組で時間がとれる人。女性は引っ込み性、出しゃばりは嫌われる。古い農家的考え（男性優位）がいまだにあるのか？子供の為に頑張る母親は見たことあるが、地域の為に…にはならない。民生委員をお願いしようとして女性の方に何人かあたりましたが、受けてもらえませんでした。（それぞれ事情はありますが）
男性	60代	男女の別は特に考えていない。
男性	60代	女性が参画しやすくなるように市で率先して色々な施策をして欲しい。
男性	60代	過去の実績から、女性役員が居ない事から、積極的に女性から参画してもらえる様な雰囲気作りが出来れば良いなあ～と思っているが、なかなか難しい課題です。
男性	60代	女性の町内地域活動は、なかなか難しい状況です。時間的に余裕のある女性への活動内容の広報や、女性でやりやすい活動等の事例があれば地域へ紹介したいです。その事例等のご教示があればありがたいです。
男性	60代	男女問わず役員を受けたがらない。できればやりたくない。私も含めて皆さんそのようです。
男性	60代	幼少期から男女平等について考えさせる事が必要だ。家庭や学校教育で長期的（50年～100年）に社会全体で意識する事。行政の施策では限界がある。
男性	60代	当町内会としましては上記問題の前に役員の担い手不足、行事等への参加人数の減少等の問題が先になります。
男性	60代	（地域名）としては、庶務、会計は女性でもOK。区長、総代には女性はNG。男女平等、男女共同参画賛成だが、（地域名）区長としての総会、共同作業の進め方など何事にも苦勞すると思われる。
男性	60代	なによりも男女を問わず引き受けてくれる人が見つかりにくい。60歳以上の方でも働いている人が多いことが大きな要因にもなっている。
男性	60代	このようなアンケートですが、ネットを利用したものにしていたらすぐにできますし、集計の手間も省けるのではと思います。スマートシティを目指して欲しいですね。
女性	60代	声を大きくして女性登録を推進していただきたいです。女性役員をどんどん増やして参りましょう。

第4章 自由記入

性別	年代	内容
男性	60代	機会をとらえての啓発活動を、市が中心になって進めてもらいたい。
男性	60代	女性自身が参加したい気持ちがあっても、その雰囲気や周りに無い様に思う。
男性	60代	どんな活動や行事等においても、女性が多く参加している団体等は頼もしく思います。
無回答	60代	市が率先して議員等の女性比率を上げてほしい。(市民の意識も変わる)
無回答	60代	町内会の役員名が男性だとしても、中にはその主婦が実質的に活動の役割を担っている役員も当町内会には存在している
男性	60代	男女を問わず、自治会に参画するような姿勢が必要。自治会はあくまで社会の一部であるから、社会全体を考える必要がある。例えば男女同一賃金など。女性が出産しても職場に戻り、男性と同じ給料をもらえるようにすべき。特に民間企業の努力が必要。社会全体の意識を考える必要あり。
男性	60代	町内会の人口が少なくなり、老人が多くなったので男女共同が難しい。
男性	60代	まずは市の職員が地域に参加してもらいたい。会津の風土、武家社会での十の掟等。家、仕事での忙しさ。以上にて自由な時間を奪われたくないので役は受けないのではないかな？
男性	60代	支所の地域まちづくり、委員会などは、構成団体から委員を推薦しているので、女性の割合は比較的多いと思う。どの組織も現役の人よりは少しリタイア組が多いと感じる。
男性	60代	実施の為にロードマップが必要だと思います。思い⇒ねらいと方針⇒目標、目標値の設定⇒方策の検討実施⇒評価、といった一連のステップとフローを明確にするなど。
男性	60代	特に夫婦の場合、どうしても夫の名前を出してしまう。(奥さんがやっても)
男性	60代	当町内会は三役(区長、副会長、会計)と組長(10組)で構成されていますが、組長は持ち廻りであり世帯主がなることから、男女の別はありません。但し、三役については慣習的に男性が就任しています。(女性が駄目ということは全くないのですが)

性別	年代	内容
男性	60代	女性の立場や視点というものが、これからの高齢化社会の進展や、貧困による生活難世帯の増加への対応にどうしても必要になってくると思う。対応をまかせるということではなく、やはり男性と一緒に考え、協力していくことが必要だと思う。介護や子育てなど女性に押しつけてきたことの二の舞を演じてはならないと考える。
男性	60代	市、行政側はどんどん進められたら良いと思う。当町内会は、少数世帯であり、ゴミ出し（月単位）とか催し物など性別に関係なく、やれる人がやっているようで、現状、特に困っているわけでもない。むしろ高齢化過疎化による稼働人数の減少を憂うる。
男性	60代	区長業務を減らす。
男性	60代	高齢化に伴い人材不足です。
男性	60代	性別に関わらず個人の能力を発揮してもらいたい。
無回答	60代	町内清掃や町内生活環境に対して細かい事に気が付くところが良いと思う。
男性	60代	役員は男性がこれまで行ってきたので、女性が参加するような体制がない。個々に役員を女性にお願いしたが、すべて断られてきた。これからもお願いするようにしていく。
男性	60代	人口減少にともない、男性だけでなく、女性にも役員をやらせる機会があってもいいと思う。
男性	60代	町内活動年間行事が決まっているので、男女区別なく役員は出来ると思います。ただ、動きやすさ、身軽さを考えて男性が優先されるのかと思います。又、町内会運営には政治的決定権がないので、出来る人がやるのが現実です。
男性	60代	全体的に同業者に対しての認識が無いように感じられます。
無回答	60代	町内会とは別に（団体名）があり、女性も参加して交流を深めている。
男性	60代	市長や議員の女性を多くする。
男性	60代	高齢化が進み、世代交代がない世帯が多い為、男女共同参画は無理がある。
男性	60代	家庭の事情であると思われるが、活動においては女性の参画は多い。
男性	60代	女性は男性が役員をやるものと思っている人が多いと思うので、意識を変える必要がある。（男女平等と言いつつ役から逃げる）

第4章 自由記入

性別	年代	内容
男性	60代	社会全体の取り組みが必要。市長、警察署長、消防署長、区長等、長のつく役職は男性が優位にあるので、これまでの、そして、これからの男女共同参画の施策に期待をしていましたし、期待をしていきます。
男性	60代	役員、委員は世帯主名となっているが、実質参加者は女性の場合が多々ある。実際は2～3割女性が参画している。
男性	60代	性別関係なく会員全員が参加して運営することが一番だと思います。
男性	60代	「男女共同参画」の言葉、内容が日常生活の中に入り込んで来ない。活動そのものの主旨すら理解度が無い。
男性	60代	前の設問にあったように、市のほうから女性役員の割合の数値目標を設定してもらい、各町内会はそれに近づくように努力をすることが必要だと思います。
女性	60代	女性の方が細かいところまで目配りが出来ると思います。
男性	60代	現在町内会員女性の割合が多いのはたしかではあるが、高齢化が進んでいる状態であり、町内会のありかたに興味を感じられない様を感じる。町内会は何のためにあるのか、必要なか不明である。
男性	60代	65歳以上になっても仕事に勤めている人が多くなり、役員を中々受け入れてくれない。女性が町内役員に入っていたら良いと思います。
男性	60代	7世帯の部落においては総会をはじめ、村相談は世帯主（男性）が出席する。その中から役員を選ぶので、今まで女性が区長になったことはない。個人的には女性の意見も取り入れていきたいと思っていますので、これをきっかけに部落内で話し合ってみたいと考えています。
男性	60代	地区役員はどうしても男性がやるとの慣習が根強い。
男性	60代	男女共同参加には賛成だが、無理に目標を達成することもない。
女性	70代以上	私は以前医療従事者だったので、一人暮らしなど問題のある人を早くから進められました。
男性	70代以上	行政の末端である行政区では、まあまだまだ女性参加は少ない。意識の向上及び改革が必要。
男性	70代以上	長年、男性のみの役員体制から、女性の参加を何処に実現するか難しい課題です。その契機となる様な実例の紹介をお願いします。
男性	70代以上	高齢化と人員不足のため、町内会活動が出来にくくなっている。

性別	年代	内容
男性	70代以上	地域的に農家が多く、年間通して草刈り等の労働が多く女性が参加する状況にない。又、各役職は高齢者（男）が多く、若い男女が行政に携わる機会が殆どない。
男性	70代以上	女性の役員が退任すると、途切れてしまう傾向があるので、役員割合の目安のような数値目標があるとよいのでは。
男性	70代以上	今、男女平等の世の中で男女共同参画は無いでしょう。会社や各事業主の方々は日夜努力し頑張っているのです。男性にしか出来ない仕事、女性にしか出来ない事だって沢山あります。市役所の職員はどうなのですか？
男性	70代以上	各家庭での役割分担等、現状を考えると難しい面が多く見られる。
男性	70代以上	男性の役割、女性の役割の日本の文化が弊害になっている（ような気がする）
男性	70代以上	役員のなり手がなく（男女に関わりなく）。毎回、役員改選の年度では大変な時間と労力を使って役員をお願いしている。やはり女性については家庭または介護等より役員を引き受けてもらえない事も多い。
男性	70代以上	町内会等の役員人事について、女性の割合が何%以上だと良いとか、特別あえて決めることではない。全部女性でも男性でも半々でもおかしくはないが、実際の活動、作業等においては確かに積極的な女性の参画が望ましいと思います。
男性	70代以上	地域インフラの整備、高齢化によるゴミ当番の問題。
男性	70代以上	人がいなくて活動が出来ない。
無回答	70代以上	男女の行動（花の苗植え）はあちこちで見かけます。町内での特殊性があり、内容も違うと思う。当町内は高齢者が殆どで役員選出も誰でも言いわけでもない。適任があるので何年も続けるようになります。
男性	70代以上	モデル地区を作り、実績を公開してもらいたい。
男性	70代以上	（7）の設問への回答に記載（町内会解散の危機）
男性	70代以上	町内会活動を行いやすくする様、役員手当等を増やす。
女性	70代以上	私共の町内ではあまり男女役員の件についてもめたことがなく、いつもすんなり決まっています。何よりも高齢化の件で引き受けられるか否かの方が問題です。
無回答	70代以上	世帯数が少なく、高齢の女性が大半の為活動できていない。（地区の行事等を含めて）

第4章 自由記入

性別	年代	内容
男性	70 代以上	役員が長期間になっており、平等に分担出来るようなシステムを検討している。旦那さんが役員を了解しても奥様に断られるケースもあり、女性の理解活動が必要である。町内役員女性の比率を明示したらどうでしょうか。理解が進めば女性が多くなる。組長は1年交代あり、会議等への女性の出席や協力が多い。(町内活動)
男性	70 代以上	現区長は、副区長4年、区長9年目です。後任がないので困っています。どうしたらいいか？頭が痛いです。私のような町内を市役所で相談に乗ってほしい。今のままだと(地域名)はどうか心配です。
男性	70 代以上	前述したが、一般的に女性は引っ込み思案の方が多く、友達や仲間の方がやると、自分もいいと思う形で参画することが多く感じている。町内会活動も先ず仲間作りからスタートすることが必要かと思えます。男や知らぬ人といきなり共同作業は気遣いする女性にとって苦手なことと思えますので、気軽な仲間づくりの機会を増やすことが必要かと思えます。
男性	70 代以上	形式、実質的に変革や変化の見える効果がある事業や施策を実践して行ってほしいと期待する。(数値目標を設定していく)
男性	70 代以上	男女共同参画の意識はあるが、女性の方々がやる・やりたいと言える状況でない。
男性	70 代以上	この世には男女がいるので、それぞれ半々になるくらいまで参加することは必要だと思う。男女共にそれぞれの感性があるので、それをうまく合わせていくことは大事であると思う。
男性	70 代以上	町内の世帯、住人の減少、店舗、事務所等の減少等、また高齢化等もありますが、継続は力なりで、行事や諸活動の面で力を入れています。
男性	70 代以上	当町内会では、男女共同参画の為には男性にもっと参加してもらいたい。
男性	70 代以上	男性、女性に関わらず役員になる人が少ない。対策として町内会を3ブロックに分け、ブロック内で話し合いを行い、半強制的に役員を選出してもらう方法を探っている。(4年前から)
男性	70 代以上	会社勤務年齢も70歳となる時代。活動に参加する人が減少することが予想される。男とか女とか言っていられない状況になると思う。今から男女差別なし事業の展開が必要。実質女性の感性が優れていると思うので、どんどん女性の活動に期待する。

性別	年代	内容
無回答	70代以上	町内会活動と区域の活動がリンクされていないため、当町内会では令和5年度より、保健委員、民生委員、環境美化委員等（すべて女性）を町内会特別役員とし、これからの高齢者への繋がりを高めていくことが重要と思われまます。
男性	70代以上	これまでPTA活動なども経験してきましたが、女性の活動参加が大きな力となる事は承知しています。確かに町内会等には女性が少ないと感じますので、多くの方々に参加して頂けるような施策を希望します。具体的には何がいいのかわかりません。
男性	70代以上	男女とも高齢者が多数で行動が起こせません。
男性	70代以上	役員を受ける事をしないし、高齢者が多く、なり手がいない。
男性	70代以上	当町内会は過去男性主体で、女性の参画は全くなかったが、今後役員会等で話し合っていきながら、進めていきたいと思う。
男性	70代以上	当町内は6組26班で組織している。組長、班長には女性も登用されているが、町内会役員にはこれまで女性の登用はなかったので、今後は活動を通じて女性の登用を進めていきたい。
男性	70代以上	特に我が町内会では、男女共同参画について意識はしていない。前々期までは2人の女性が役員で参加していたが、高齢で辞退している。適材適所で参加頂いている。ただ、我が町内会では、雪かたしや草刈り等、町内の仕事が多く、力仕事が多い為、男性中心になっている傾向がある。
無回答	70代以上	人口減少、高齢化もあり、役員を引き受け手は少ない。
男性	70代以上	男女関わりなく町内会活動そのものの関心が無い。町内会の必要性、存続に危機が感じられる。
男性	70代以上	男性（サラリーマン等）は定年が延長になり、仕事 only の考えが強い。よって、女性（奥方）も町内活動をやや積極的に考えているようで、一部私自身ありがたく思っている。将来女性の力を期待し続けたい。
男性	70代以上	高齢化が進み、区長のなり手がいない。空き家が多い。46軒中70歳以上が25世帯。
男性	70代以上	市の職員すら町内会に協力しない。むしろ、そういう人たちの教育が先ではないか。
無回答	70代以上	昔は政治や経済の指導者は男性の方が有能で適していると思っていました。しかし、現在の政治の世界ではイギリス首相、イタリア首相、日本では（人名）氏など女性の進出が目覚ましいです。イスラム社会など特殊な状況でなければ、自然の流れにまかせていけば良いと思います。能力を無視して女性の比率を単純に増やすよう方策は逆差別となり、差別助長となり反対です。

第4章 自由記入

性別	年代	内容
男性	70代以上	町内の113世帯の内111世帯がマンション、アパート、事業所で、間来の戸数が12世帯のため、地域活動や行事の実施が困難である。
男性	70代以上	当町内会は高齢町民が99%で、現役員を維持していくのみ。
男性	70代以上	世帯数が7世帯しかなく、全てが高齢になり各種の行事に参加する事がなく、特に考える事はありません。
男性	70代以上	高齢化に伴い、役員になり手がいない。町内会活動への協力度が年々少なくなっている。民生福祉相談員の活動範囲が他町内まで広く、担当区域を当内町内会に設定してください。
男性	70代以上	忙しくならない程度の活動にする。
男性	70代以上	当町内会には10人いる組長さんの中に女性が毎年3名位おられます。
男性	70代以上	町内会では毎月公園の清掃作業に参加を願っている。
男性	70代以上	少子高齢化、子育て、高齢者介護等において女性の考え方、課題や取り組みを反映する場が必要だと思う。
男性	70代以上	市全体で町内会の女性役員の割合の数値目標を設定するのは反対です。(地域名)地区全体を見れば民生・児童委員・青少年健全育成協議会委員等々、女性の方々の活躍が多い。逆に男性委員の減少が目立つ気がします。いわゆる役員のなり手がいない。その方が心配です。
男性	70代以上	地域活動参加設問5のように女性が積極的に参加しようとはしない。出来ればそのまま過ごしたいと思っている人が多い。
男性	70代以上	高齢化により、役員を引き受けてくれる人材が不足している。将来どうなるか不安である！！
男性	70代以上	特に男女区別なし。
無回答	70代以上	町内会への男女共同参画について、市として積極的に取り組む姿勢をアピールして、地区ごとに説明会を開くことで意識をもって頂ければ。
男性	70代以上	当町内会では高齢化が進んでおり、町内である為、住民の転入転出をなくすことから、女性登用はもちろんのこと、全体での役員選出についても無理が生じている現状である。
男性	70代以上	男女平等や男女共同参画について、言葉で騒いでも意味がない。具体的にどんな行動に達したかという具現について、イメージ化(像として)しておくことが重要である。
男性	70代以上	男女共同参画事業をもっと推進すべきと思う。

性別	年代	内容
男性	70代以上	高齢の独居老人の比率が高く、又女性がほとんどである現実から、女性の役割は重要と考えています。当町内会では「おしゃべり広場」を月1開催し、その場を通じて健康状態把握等を、女性の監事の方の協力で行っています。
男性	70代以上	その都度の仕事は引き受けてもらえるが、長期（役員）の仕事は引き受けてもらえない。（男性も同じだが）
男性	70代以上	高齢化が進んでおり、参画する人物がいない。
男性	70代以上	市の職員から女性の役職を増やすようにしてはいかがでしょうか？
男性	70代以上	一般に女性の方が方が積極的です。しかし、男性と女性がうまく融合し、町内運営はあるものと思っています。依頼する時は依頼しますし（男性以上に活躍する）、無理難題の解決には男性が活躍しています。今の所うまく行っています。
男性	70代以上	女性の活躍には家族の理解と協力、家族の支援が大切であります。女性役員のお願いに伺うと、総じて家族から「大変」だからと後ろ向きの言葉が出る。やってみたらとの家族の一言が欲しいです。
男性	70代以上	(10)の2よりの選択は現状では無理。女性役員の登用を段階的に進めるのがよいと思います。
男性	70代以上	町内会活動について。今まで男性が役職を占めてきたので、まだまだ女性には、町内の活動状況（内容）がわかってないため、任せられないのが現状です。・・・各種行事に女性が参加されるのは、高齢者が多いため、参画が難しい。当町内の現在の問題点は、総会時、年配の男性が威圧的な言動があり、雰囲気非常に悪く、出席された方は、いやな思いになっている。（コロナ感染拡大の中、総会を4～5時間延々と実施している状況にある）この雰囲気を、改善していかなければ、役員を引き受けてもらえない。・・・男女関係なく。改善策になるかわからないが、令和5年度より年齢順（実際には、昨年より実施）に2回目の区長を引き受けてもらう。まずは、1.先輩が率先して手本を見せる。2.所々を女性の方をお願いする。（行動力のある方）※当町内会は、若い世代が転勤等で会津を離れて絶対人数が少ない為、区長経験者に再度、お願いせざるを得なくなった。

第4章 自由記入

性別	年代	内容
男性	70代以上	1. 毎月1日定例会開催（各戸、必ず一人は出席）2. 年間活動で、今月、来月の活動について検討、周知 3. 市政だより、各種団体の情報等、回覧でなくコピーし、全戸に配布 4. 農村地域の小部落などで、子供がとても少ないし、元気に共同で何かをすることは少ない。しかし、安全・安心・穏やかに毎日過ごせるよう情報交換。何かあったら、すぐに集会・行動できる環境は整えている。共同参画からはピントがはずれた文面で失礼しました。
男性	70代以上	それぞれの会でコロナの為活動出来ず。
男性	70代以上	市の男女共同参画推進プランを地道に努力していく事が大切だと思います。
無回答	無回答	町内会活動について、男女問わず意識高揚をはかっていかなければならない町内会です。
男性	無回答	もう少し男女平等、男女共同参画を身近に体験する事が出来るイベント等があれば教えてください。役所サイドばかりでわかっても一般には伝わりにくい部分に感じます。
無回答	無回答	当町内は現在10組85世帯で形成されているが、能力の有無に拘わらず、順送りで組長が決まる。10人の組長の話し合いで役員を決める。積極的に引き受ける人はまずいなくて、年によってはくじ引きで役を振ったという事もあった。男性が出席すると、どうしても会長、副会長、会計を引き受けざるを得ない事になる為、多くは奥さんを出席させ、役をさける傾向がある。今年もその傾向で会長、副会長、会計と三役は男。但し、会計役は奥さんが代わりに実務にあたっている。出席10人の内、6人男、4人女、の内、3名80代、3名は40代。しかし、現役なので町内会の要職は出来ないというのが現状である。
無回答	無回答	平等とか参画と言う前に、雰囲気醸成することが必要かと思えます。

資料 調査票

《男女共同参画に関する町内会の意識調査》 についてのお願い

日頃から市政につきまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。
さて、本市では「性別にかかわらず、多様性を尊重し、一人ひとりがその個性や能力を十分に発揮することができる」男女共同参画社会の実現に向けて、平成31年3月に「第5次会津若松市男女共同参画推進プラン」を策定し、様々な取組を行っているところでありますが、計画期間が令和5年度（令和6年3月）で満了することに伴い、新たなプランを策定することとしております。

新たなプランの策定にあたり、町内会における男女共同参画の状況や意識を把握し、今後の地域活動における男女共同参画推進の取組の参考とさせていただきたいと考えておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査票にご記入いただいた回答は、統計的に取り扱い、本調査に係る業務以外の目的への使用や、公表文書において町内会名等が特定できるような情報の掲載はいたしませんので、安心してご回答ください。

令和4年10月

会津若松市長 室 井 照 平

ご記入にあたってのお願い

- 1 調査へのご回答は、区長様をお願いいたします。
- 2 各質問のあてはまる番号に○をつけてください。
その他、及び自由記入欄についてはご記入ください。
- 3 回答は、令和4年4月1日現在を基準としてください。
- 4 ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに
令和4年11月11日（金）までに、投函してください。
- 5 本用紙につきましては、返送の必要はありません。

※この調査についてのお問い合わせは、下記をお願いいたします。

会津若松市役所 企画調整課 協働・男女参画室
〒965-0873 会津若松市追手町2番41号
電話 39-1405（直通）

「男女共同参画」に関する生涯学習出前講座をご利用ください！

市では、町内会などの団体で開催する学習会に市の職員が出向いて、市の取組などを紹介する出前講座を実施しています。男女共同参画に関する学習メニューもありますので、ぜひご利用ください。

【学習メニュー】

(A-4)「身近なテーマから男女共同参画を考えよう～自分らしく輝ける社会へ～」

【内容】

- ・「みんなちがって、みんないい」男女共同参画ってなあに？
- ・身近なテーマから（仕事・家庭・地域・防災・多様性など）
- ・会津若松市の取組と現状

※男女共同参画に関するもので、上記以外の内容での講座をご希望の場合は、協働・男女参画室まで事前にご相談ください。

◆問い合わせ先

- ◇講座の内容について…協働・男女参画室（電話 39-1405）
- ◇申込方法について …會津稽古堂（電話 22-4700）

男女共同参画に関する町内会の意識調査票

◆はじめに、回答されている方(区長様)のことについてお聞かせください◆

◇ 性別 (男性 ・ 女性)

◇ 年代 (20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上)

◆貴町内会のことについてお聞かせください◆

(1)町内会名をお答えください。

町内会名	町内会
------	-----

(2)貴町内会の世帯数をお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 30 世帯以下 | 4 101 世帯～200 世帯 |
| 2 31 世帯～50 世帯 | 5 201 世帯～300 世帯 |
| 3 51 世帯～100 世帯 | 6 301 世帯以上 |

(3)役員に就任されている方の人数(うち女性の人数)と選出方法をお答えください。

(○は1つだけ)

※役職名が異なる場合も、同等と思われる役員でお答えください。

役職名	全体の 人数	うち 女性の 人数	選出方法(該当番号に○をつけてください。)				
			1 立候補	2 互選(※)	3 推薦	4 持ち回り	5 その他
会 長	人	人	1	2	3	4	5()
副会長	人	人	1	2	3	4	5()
会 計	人	人	1	2	3	4	5()
監 査	人	人	1	2	3	4	5()
その他役員	人	人	1	2	3	4	5()

(※)互選:選挙などにより選り出すこと。

◆地域活動への女性の参画についておたずねします◆

(4)役員会などの意思決定の場に積極的に女性が参画することについて、どのように考えますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|---------------------|---|--------|
| 1 必要だと思う | } | (4-1)へ |
| 2 どちらかといえば必要だと思う | | |
| 3 どちらかといえば必要ではないと思う | } | (4-2)へ |
| 4 必要ではないと思う | | |
| 5 その他(| |)→(5)へ |

【(4)で 1 または 2 を選んだ方】

(4-1)必要と思う理由は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

- 1 女性の立場や視点での意見が必要である
- 2 高齢者や子どもなど、様々な人の立場に配慮した意見が反映できる
- 3 住民の減少で男性だけでは役員の分担が困難である
- 4 男女に関係なく、能力・意欲のある人を選出すべきである
- 5 町内会活動が活性化する
- 6 場の雰囲気明るくなる
- 7 その他()

【(4)で3または4を選んだ方】

(4-2)必要だとは思わない理由は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

- 1 役員ではなくても、女性が地域活動に参加している
- 2 家庭の都合で夜間の会議や休日の行事への参加が難しい
- 3 力仕事など、女性には不向きな仕事がある
- 4 町内会の会則・規約等で、役員は男性もしくは世帯主と制限されている
- 5 女性の役員がいなくても活動に支障がない
- 6 地域の慣習で男性の役員を決めている
- 7 地域の実情を考慮(女性の人数が少ないなど)
- 8 特に理由はない
- 9 その他()

(5)会津若松市では、令和3年度の町内会等の代表における女性の割合が3.6%に留まっています。町内会等の代表に女性が少ない理由は何だと思えますか。(〇はあてはまるものすべて)

- 1 女性の家族の理解・協力が得られない
- 2 女性自身が役員などの責任のある役を引き受けない
- 3 女性の能力が正当に評価されていない
- 4 地域に女性を役員に推薦する雰囲気がない
- 5 女性に役員としての経験が不足している
- 6 役員は男性になるものという慣習がある
- 7 町内会の会則・規約等で、役員は男性もしくは世帯主と制限されている
- 8 その他()

コラム:女性の自治会長が増えると、どうなるの？

女性が自治会長になることのメリットについて、平成28年に男女共同参画局が実施した「地域活動における男女共同参画の推進に関する実践的調査研究」のアンケート調査結果の中で、市区町村の約8割が「運営に多様な視点が生まれる」を挙げ、約4割が、「地域をよく知り、細かい配慮のある運営ができるようになる」、「地域の人的ネットワークがあり、多様な人・組織との連携が生まれる」、約3割が「高齢化、担い手不足が解消される」を挙げていました。

また、会長・役員への女性の参画・活躍によって活性化する活動についても、約8割が「福祉関係」を挙げ、半数以上が「行事・イベント」、「教育」、約4割が「防災」を挙げていることから、女性の参画により、今後の自治会活動において重要と思われる分野の活性化につながると考えられています。

(「持続可能な自治会活動に向けた男女共同参画の推進について」平成29年3月内閣府男女共同参画局)

(6)貴町内会において、女性役員を増やすために現在取り組んでいることはありますか。(○はあてはまるものすべて)

- 1 既存の会則や規約を改正し、性別にかかわらず役員を選出できるようにする
- 2 役員や委員などの登録は、世帯主の名前ではなく実際に活動する個人名にする
- 3 役員会または住民参加会議などの開催日時の考慮
- 4 役員の負担軽減(行事内容や諸会議出席の分担)
- 5 各世帯に町内会運営への女性の参画を積極的に呼びかける
- 6 女性が地域活動に参画しやすくなるような行事の開催や仲間(ネットワーク)づくりをすすめる
- 7 女性役員の割合の数値目標を設定
- 8 男女共同参画に関する学習の場を設定する
- 9 特に何もしていない
- 10 その他()

(7)今後、女性役員を増やすためには、市でどのような取組が必要だと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

- 1 町内会を対象とした、女性の力を地域に生かすことのメリットや男女共同参画についての研修や勉強会の開催
- 2 他の自治会・町内会での好事例の紹介
- 3 市全体で町内会の女性役員の割合の数値目標を設定
- 4 女性が地域活動に参画しやすくなるような仲間(ネットワーク)づくりの取組をすすめる
- 5 その他()

(8)地域活動や行事の実施において、性別で役割を分けていることはありますか。
例)防犯パトロールは男性が担当している、芋煮会は女性が担当している など

1 ある

具体的な内容

2 ない

(9)貴町内会活動で特に女性が活躍している分野や、女性の参画を増やすための独自の取組、また、性別に起因する活動上の困り事などがあればお書きください。(その他のご意見でも結構です。)

(10)今後、女性役員の登用を推進したいと思いますか。

1 思う

2 思わない

◆ご意見・ご要望

町内会活動などの地域活動における男女平等や男女共同参画について日頃感じていることや、会津若松市の男女共同参画事業における施策等について、ご意見やご要望がありましたらご記入ください。

質問は以上で終了です。
お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。

**会津若松市 男女共同参画に関する町内会の意識調査報告書
(令和4年度)**

発行：会津若松市企画政策部企画調整課 協働・男女参画室

〒965-8601 会津若松市東栄町3番46号

TEL 0242-39-1405 FAX 0242-39-1400

<http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/>

この報告書は市のホームページにも掲載しています。